

令和7年度 学校評価に係る関係機関職員アンケート（療育センター）

〈回答数〉

4 3 (リハビリテーション科14、看護部8、地域連携課8、医療課5、庶務課6、その他1)

〈評価基準〉

A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない ? :わからない (%)

1	評価項目	学部等	A	B	C	D	?
	児童生徒は、楽しく授業を受けている。	療育センター	74.4%	9.3%	0.0%	0.0%	16.3%
	?を除いてAとBの合計が100%であり、児童生徒が学校や授業を楽しみにしていると評価されている。 今後も児童生徒が楽しみに登校する学校であり、分かる・できる・楽しい授業となるように努めていく。						
2	評価項目	学部等	A	B	C	D	?
	学校の授業内容は、児童生徒一人一人の能力や発達段階にふさわしい内容である。	療育センター	53.5%	23.3%	0.0%	0.0%	23.3%
	?を除いてAとBの合計が100%であり、適切に実施していると評価されている。 今後とも授業内容の一層の充実改善に努めていく。						
3	評価項目	学部等	A	B	C	D	?
	学校の授業は、児童生徒一人一人の障害の状態や課題に応じた教材やICT機器が使われている。	療育センター	48.8%	20.9%	0.0%	0.0%	30.2%
	?を除いてAとBの合計が100%であり、適切に実施していると評価されている。 今後とも児童生徒の実態に即した教材の工夫やICT機器の一層の利活用に努めていく。						
4	評価項目	学部等	A	B	C	D	?
	学校の教員は、児童生徒の人格や人権を尊重した指導を行っている。 (呼称・態度・言葉遣いなど)	療育センター	67.4%	16.3%	0.0%	0.0%	16.3%
	?を除いてAとBの合計が約100%であり、適切に実施していると評価されている。 今後も児童生徒の人格や人権を尊重した指導を実践していく。						
5	評価項目	学部等	A	B	C	D	?
	学校の教員は、児童生徒の安心・安全に配慮した指導を行っている。	療育センター	60.5%	16.3%	4.7%	0.0%	18.6%
	?を除いてAとBの合計が約94%であり、適切に実施していると評価されている。 今後とも児童生徒の安心・安全の最優先に、療育センター職員の意見等も伺いながら指導していく。						
6	評価項目	学部等	A	B	C	D	?
	学校の教員は、身だしなみや言葉遣いが適切である。	療育センター	53.5%	32.6%	7.0%	0.0%	7.0%
	?を除いてAとBの合計が約93%であり、適切に実施していると評価されている。 今後も教職員としてのふさわしい身だしなみや言葉遣いを心がけていく。						
7	評価項目	学部等	A	B	C	D	?
	学校の教員は、児童生徒の連絡や相談などの言葉をかけやすい。	療育センター	55.8%	27.9%	2.3%	2.3%	11.6%
	?を除いてAとBの合計が約100パーセントであり、良好であると評価されている。 今後も療育センター職員との円滑なコミュニケーションに努めていく。						

8	評価項目	学部等	A	B	C	D	?
	学校と療育センターは、適切な情報共有と連携ができています。	療育センター	32.6%	53.5%	7.0%	2.3%	4.7%
	?を除いてAとBの合計が約95%であり、適切に実施していると評価されている。 BがAを上回っているため、療育センター職員の意見等も伺いながら一層の改善充実に努めていく。						
9	評価項目	学部等	A	B	C	D	?
	学校と療育センターは、災害や事故などに適切に対処できるように、必要な訓練を行うとともに、非常時における連絡系統や役割分担が明確になっている。	療育センター	39.5%	48.8%	2.3%	2.3%	7.0%
	?を除いてAとBの合計が約95%であり、適切であると評価されている。 BがAを上回っているため、今後も学校と療育センターの合同訓練を積み重ねつつ、一層の充実改善に努めていく。						

【総括】

- ・全体的に高い評価をいただくことができた。
- ・項目1～4までの「教育の内容」に関することについては、?を除いてA評価とB評価の合計が100%であったが、項目5（児童生徒の安心・安全）、項目7（相談のしやすさ）、項目8（学校・センターの連携）、項目9（災害時の連携）の「学校とセンターの連携」に関することについては、C・Dの評価が散見された。今後も、学校とセンターの各々の事情を理解しつつ、情報共有や連絡調整などを密にし、より良い連携を図っていく。
- ・アンケート結果及び寄せられた意見を踏まえ、教育活動と学校運営の一層の充実改善に努めていく。